

ケナコルト®-Aの関節腔内投与を受けられる患者さまへ

<p>この薬の名前は</p>	<p>商品名 : ケナコルト®-A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL ケナコルト®-A 筋注用関節腔内用水懸注 40mg/1mL 一般名 : トリアムシノロンアセトニド</p>
<p>この薬の働きは</p>	<p>合成副腎皮質ホルモン剤で、抗炎症作用があり、腫れなどの症状を抑えます。</p>
<p>注射の前に確認すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のような人は使う前に主治医に申し出てください： 以前にこのお薬の注射を受けて、発しんやかゆみなどが出たことがある。 ・ 注射の方法： 通常、1回関節腔内に注射します。1回の注射で効果がみられる場合もありますが、数回の注射が必要なこともあります。その場合は、2週間以上あけて注射します。
<p>副作用について</p>	<p>・薬は人によって、目的の効果以外に、望ましくない作用が出る場合があります。</p> <p>このお薬の性質上、関節腔内投与後、投与部位に痛み、腫れなどがあらわれることがあります。</p> <p>このような症状は、投与約1時間から6時間後に激しい痛み、腫れとしてあらわれることがあると報告されております。</p> <p>これらの激しい痛みや腫れなどは、投与の当日ないし翌日には症状が軽減され、ご自宅にてシップ剤貼付などにより、もしくは何も処置をされずに回復される場合もありますが、中には再度来院していただき、関節内穿刺、洗浄などの治療が必要となる方もいます。</p>
<p>注射のあとに注意すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 注射後当日は、痛みが取れても、激しい運動などで注射部位に負担を掛けないように注意してください。 ・ 注射後、関節が痛み出した場合には、安静にして様子を見てください。それでも激しい痛み、腫れなどが持続される場合には、主治医にご相談ください。



Bristol-Myers Squibb

ブリistol・マイヤーズ株式会社